

保健体育科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて

運動を楽しみ、主体的に運動に取り組む姿勢を身に付けさせたい。

	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な改善策	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動を学び、向上している。</li> <li>・運動に親しみ、楽しむ雰囲気がある。</li> <li>・知識・技能の観点において二極化がみられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動の合理性を理解させ、継続して指導にあたる。</li> <li>・夏休みの補習教室の実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年</li> </ul>	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団行動に関して、向上傾向がみられる。</li> <li>・生徒の主体性が強まっている。</li> <li>・泳力の低い生徒が例年より多く見受けられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共習の利点を生かし、相互のよい点を認めさせながら意欲を引き出させる。</li> <li>・夏休みの補習教室の実施。</li> <li>・ICTの活用により、比較や修正を効率的に行っている。継続して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年</li> </ul>	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に運動を行える。</li> <li>・泳力の低い生徒が例年より多く見受けられる。</li> <li>・他者とのやり取りが課題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共習の利点を生かし、相互の良い点を認めさせながら意欲を引き出させる。</li> <li>・対話的で深い学びにつながるようICTの活用を継続して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通年</li> </ul>	

■ 主体的・対話的で深い学びに関連して

- 1年 授業規律をつくることを重点的に行う。
- 2年 主体性を引き出すよう生徒個人とのやり取りを重点的に行う。
- 3年 他者とのやり取りから対話的で深い学びに向けた授業を行う。

■ 1人1台端末の活用に関連して

- 1年
  - 2年
  - 3年
- 3学年とも単元に応じてPCを利用した動画撮影や見本の共有、調べ学習を行っていく。